

石川県の紙^{*1}と木材^{*2}を使用した 復興支援カレンダー

*1 おきあがみ：売上金の一部を日本赤十字社を通じ能登半島地震の被災地支援の義援金として寄付します。

*2 能登ヒバ：石川県産の能登ヒバを石川県内の加工業者にて加工して提供。



石川県で回収した古紙を原材料に作られた紙

おきあがみ

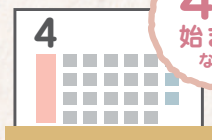
石川県内で紙が捨てられることなく
循環される地産地消モデルを作る
「紙の地産地消プロジェクト」
の中で生まれた紙です。



能登ヒバ

能登地方の天然木材で石川県の県木です。
湿気に強く、腐りにくい耐久性を持ち、
ヒノキの数倍～数百倍の抗菌・殺菌作用
があり、カビや雑菌の繁殖を防ぎます。

カレンダーは
ご希望の月から
制作可能です



4月
始まり
など



「応援消費おねがいプロジェクト」に参加しませんか？

令和6年に発生した能登半島地震を受け、能登はもとより、金沢以南でも、飲食や観光、県産品の製造・販売を行う事業者の売り上げが大幅に減少するなど深刻な影響を受けています。

石川県では、共通のロゴを店舗や商品に貼っていただくことで、消費活動を通じた応援の機運を高める「能登のために、石川のために 応援消費おねがいプロジェクト」を、2024年2月1日からスタートしています。

今回のプロジェクトでは、石川県で回収した古紙から生まれた「おきあがみ」と県木「能登ヒバ」を使い卓上用のカレンダーにて震災支援を実施しています。

応援消費おねがいプロジェクト：<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/saigai/202401jishin-ouen.html>



「おきあがみ」「能登ヒバ」を 使用するカレンダーで 能登半島の復興支援をカタチにしました

「おきあがみ」を使用したカレンダーは紙の風合いも特徴的な仕上がりです。オリジナルデザインへの変更も可能で支援のメッセージを込められます。

震災にて流通が滞った能登ヒバを使用。台座の手前部分にはU型のトレイを配置して機能性をアップ。ペンなどを置いてご利用できます。

台座正面にはレーザー加工が可能です。※加工は正面のみとなります。天然木材の良い香りも特徴の一つです。



発注単位
50個～
承ります

デザイン対応
梱包用封筒
仕分け発送など
ご相談ください

復興支援カレンダーの商品仕様

用紙寸法	横180mm×縦128mm
印刷枚数	7枚両面（表紙+12カ月+裏表紙）
土台寸法	横180mm×縦21mm×幅50mm
レーザー加工	加工範囲：横170mm×縦15mm／正面のみ
標準梱包	バイオマスOPP袋 A5サイズ使用

商品価格表

（税抜）

数量	レーザー加工あり		レーザー加工なし	
	単価	合計	単価	合計
50個	1,400円	70,000円	1,200円	60,000円
100個	1,350円	135,000円	1,150円	115,000円
200個	1,300円	260,000円	1,100円	220,000円

商品価格には、カレンダー（おきあがみ）＋土台（能登ヒバ）＋梱包バイオマスOPP袋が含まれています。デザイン変更・梱包用おきあがみ封筒など、別途有料で対応可能ですので、合わせてご相談下さい。

価格について

■ 表示価格には、デザイン・配送費等は含まれておりません。各費用などは担当営業にお問い合わせ下さい。

納期について

■ 土台（能登ヒバ材）の製造量に限りがあります、無くなり次第終了となりますのでお早めにお問い合わせ下さい。

ご注意事項

- 天然木材を使用しております。商品1つ1つに風合いの違いがありますのでご了承下さい。
- ご注文から納品まで最短で1ヶ月程度を想定しております。ご予約順での納品となりますのでご了承下さい。

お見積り・ご相談はこちらまで

キンコース・ジャパン株式会社

<http://www.kinkos.co.jp>